2023.2.15
No.54

FUJI UNIV. 富士大学広報誌

FUJI UNIVERSITY INFORMATION
■ 大学院 / 経済・経営システム研究科　■ 経済学部 / 経済学科・経営法学科

建学の精神

本学の教育理念は、人類の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力を具えた豊かな人間性を養うことによって、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

本学のモットー

思索と行動は人生の双つの翼だ

11月10日　仮契約
左から白井康勝スカウト、金村投手、大渕隆GM補佐兼スカウト部長

北海道日本ハムファイターズにドラフト2位指名で入団

硬式野球部　金村尚真（かねむらしょうま）投手

2022年10月20日に行われたプロ野球ドラフト会議において硬式野球部４年の金村尚真投手が北海道日本ハムファイターズから2位指名を受けました。2月は故郷の沖縄で春季キャンプに参加し、開幕一軍を目指します。

金村投手

自分一人の力ではここまで来れなかった。良い指導者のもとで良い仲間に巡り合え、切磋琢磨した。常に感謝の気持ちを忘れずにプレーしたい。岩手で出会った人はみんな優しい。野球が盛んな岩手でプレーできてよかった。この経験を大切にしたい。（仮契約11/10）

安田慎太郎監督

プロを目指してやってきた彼の夢がかなって、指導者としてほっとしている。高い志を持ち、後輩に良い影響を与えている。息の長い選手になってほしい。（ドラフト会議10/20）

金村尚真プロフィール

経営法学科。平成12（2000）年8月29日生まれ。沖縄県出身。176cm・83kg。右投右打最速150km。豊見城中学校3年生夏に全国軟式野球大会優勝。U-15 日本代表入り。
岡山学芸館高校に進学、3年生夏に岡山県予選準優勝。
平成31（2019）年富士大学に入学し、1年生春からリーグ戦登板。3年生と4年生で全日本大学野球選手権大会出場。
令和3年（2021）北東北大学野球1部春季リーグ戦で完全試合達成（リーグ史上2人目）。
コントロールの正確さが持ち味。

指名され共に喜ぶチームメイト

右：安田監督

本学硬式野球部からドラフトで指名を受けるのは歴代10人目（社会人をいれて11人目）となります。

富士大学
〒025-8501　岩手県花巻市下根子 450-3　TEL0198-23-6221・FAX0198-23-5818

紫陵祭開催しました

10月15日（土）・16日（日）の二日間にわたり、第54回紫陵祭が3年ぶりに行われました。
学友会のステージ企画、ゼミ毎の模擬店、北上翔南高校書道部パフォーマンスと茶道部お茶会、地域コラボ企画、ゲーム大会などには多数の来訪者がありました。同時開催されたオープンキャンパスでは教職員による個別相談や在学生によるキャンパス案内がありました。
16日には図書館公開講座や東国原英夫氏の講演会が開催され、会場は満員となりました。ご来場くださいました皆様、ご協賛・ご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

東国原英夫氏講演会より

小学校の卒業文集に、将来の夢を政治家とお笑い芸人と書いた東国原さんは、1980年大学卒業後、漫才を見て感銘を受けたビートたけしさんに弟子入りをします。
たけし軍団として活動し何本もレギュラーがありましたが、たけしさんに率いられ、たけし軍団と共に起こした不祥事で芸能活動を自粛。その時執筆した推理小説『ビートたけし殺人事件』がベストセラーに。
その後政治を志し、2007年宮崎県知事選挙（無所属）当選。講演では、選挙活動やプライベートのエピソードを面白おかしく語り、知事就任後は、リーマンショックなどで打撃を受けていた宮崎に企業を100社誘致したり、特産のマンゴーのブランディングに取り組んだりと、地元のために尽力したことをお話してくださいました。
子供のころの夢を見事にどちらも叶えた東国原さん。
他に例を見ない波乱万丈の半生を、お得意の軽妙なトークで語り、会場は終始笑いに包まれていました。

北上翔南高校書道部パフォーマンス

ゲーム同好会によるスマブラ大会の優勝者（左）

ゼミごとに模擬店を実施

紫陵祭実行委員会一同

少ない人数、コロナ渦、学祭経験者ゼロと難しい条件でしたが、新しい企画を立ち上げたり、皆で頻繁に連絡を取り合い効率よく動くことで学祭2日間を駆け抜けることができました。このメンバーで新しい歴史を作れたことは一生忘れないと思います。

図書館公開講座

一般の方や高校生を対象に、図書館公開講座も同時開催されました。

第１部

これが農業経済だ！
経済学科　高畑裕樹准教授

第２部

これが農業支援だ！
紫波町図書館主任司書　手塚美希氏

第３部

パネルディスカッション
高畑裕樹准教授・手塚美希氏・影山一男経済学科長
コーディネーター　早川光彦図書館長

西武 山川穂高選手（卒業生）がWBC代表に選出されました

埼玉西武ライオンズの山川穂高選手（2014年卒業生）が、3月に開催されるWBC（WORLD BASEBALL CLASSIC）の代表に選出されました。
全30選手のうち、岩手県関係の選手は山川選手・大谷翔平選手（エンゼルス、花巻東高）・佐々木朗希投手（ロッテ、大船渡高）の3名が選出されています。

山川選手コメント

代表メンバーに選出していただき光栄です。10歳から野球を始めて以来、日本代表にはあこがれを持っていました。夢の舞台で活躍できるよう、そして世界一になれるようがんばります。

©SEIBU Lions

侍ジャパンに選出された山川穂高選手

富士大学セミナー

グリーン社会の構築にむけて

地球温暖化の原因をなすCO_2の吸収源対策に森林は重要な役割を果たします。国家的重点政策「2050年のカーボンニュートラル」の実現過程は、森林・林業県である岩手県の活性化・岩手県再生の絶好のチャンスです。

非常に重要であるこのテーマに関する公開セミナー「グリーン社会の構築にむけて」（主催：富士大学　共催：岩手県、岩手県市長会、岩手県町村会）を11月4日（金）に盛岡市のエスポワールいわてで開催しました。

「森林・木材化社会の形成」を提唱する岡田学長を司会に、講演とシンポジウム形式で行いました。内容は次の通りです。

岩手県知事　達増拓也氏ビデオメッセージ参加

林野庁長官　織田央氏

基調講演	「グリーン社会の構築に向けた林野庁の取組について」林野庁長官　織田央氏
パネラー3名による ショートプレゼンテーション	トヨタ自動車東日本(株)CN推進室長兼ものづくり相互研鑽領域長　梅原武氏 葛巻町長　鈴木重男氏 釜石地方森林組合参事　高橋幸男氏
情報提供	「県有林におけるJ－クレジットの取組」岩手県農林水産部森林保全課県有林担当　宮本雅子氏
パネルディスカッション	
ビデオメッセージ参加	岩手県知事　達増拓也氏

参加者総数は150名を超え、盛況のうちにセミナーは終了しました。

「いわての学生が描く未来環境ミーティング」への参加

9月20日、岩手県と岩手県環境学習交流センター主催のミーティングが盛岡市アイーナの同センターで開催されました。岩手大学と県立大学の学生と共に脱炭素社会の実現に向けた取り組みや日頃の学びの成果を共有する交流を行ないました。

EXPAND YOUR WORLD

2021年に本学と包括連携協定を締結した公益社団法人花巻青年会議所の創立65周年記念事業「EXPAND YOUR WORLD あなたの世界を広げよう」が11月6日、花巻市総合体育館にて開催されました。

これは多文化共生や文化交流をテーマにした入場無料の国際交流イベントで、韓国留学生4名が参加し、富士大学の紹介を行いました。

ワン・ワールド・フェスタ

11月20日（日）、盛岡市で開催された「2022ワン・ワールド・フェスタinいわて」（主催：岩手県国際交流協会）に本学の異文化交流センターと中国人留学生学友会がブースを出展しました。

高校生や市民の方の、本学の国際交流や留学生との異文化交流についての質問に本学の中国人留学生が答えるなど、交流が積極的に行われました。

南城小学校との交流

今年度も近隣の花巻市立南城小学校との交流を行っています。

夏休み期間である8月1～5日には、8人の学生が小学校で希望者を対象に、児童の夏休み中の学習指導を行いました。

参加した学生

- 黒澤啓太さん（4年）
- 佐藤旦望さん（3年）
- 石川百杜巴さん（3年）
- 坂朋穏さん（3年）
- 西村祐香さん（3年）
- 島岡恵さん（2年）
- 嘉門璃里花さん（2年）
- 鈴木悠騎斗さん（1年）

また、南城小学校のキャリア教育である「本気先生の熱血授業」も継続しており、12月19日、6年生67名（2クラス）を対象に今年度4回目の参加をしました。

今回は教職科目を履修する学生6名が講師を務めました。講師紹介のあと、バドミントン部、硬式野球部、女子バスケットボール部の順でデモンストレーションが行われ、児童から感嘆の声があがっていました。

実演の後は、2グループに分かれてディスカッションを行いました。児童から「努力は本当に報われますか」「なぜ、富士大学に入学したのですか」「なぜ、バスケットボールを始めたのですか」など様々な質問に対し、学生は一つ一つ丁寧に回答しました。教員を目指す学生達にとって、非常に良い経験となりました。

講師を務めた学生

- 硬式野球部　●阿部歩高さん（3年）●吉田友哉さん（3年）
- 女子バスケットボール部　●梅原奈歩さん（3年）●齊藤真希さん（3年）
- バドミントン部　●小形隆仁郎さん（3年）●觸澤拓さん（2年）

「宮沢賢治から考える」

2023年4～7月
月曜日4時限（14:10～15:40）
5/10・6/28のみ水曜日に実施

3年目を迎える授業科目「宮沢賢治から考える」。
花巻に生まれ、その生涯のほとんどを郷土花巻で過ごした国民的童話作家で詩人、農芸科学者、教育者である宮沢賢治を通して、毎回著名な講師陣が多様な観点から考察していきます。
2023年は没後90年にあたり、シンポジウムも開催します。引き続きオンラインでも配信するほか、公開講座として一般の方への公開も行います。

内容は変更になる場合があります。

1	4.10	― 基調講話 ―「宮沢賢治から考える」視点	宮沢賢治記念館 学芸員　牛崎 敏哉 氏
2	4.17	【時代と地域社会】「宮沢賢治を育んだ花巻」	富士大学副学長　中村 良則
3	4.24	【宮沢賢治の生涯】	宮沢賢治記念館 学芸員　牛崎 敏哉 氏
4	5. 1	〈賢治没後 90 年によせて〉「わたしの宮沢賢治」― 祖父・清六と「賢治さん」―	林風舎 社長　宮澤和樹 氏
5	5.10	「フィールドワーク」市内の賢治ゆかりの地研修	宮沢賢治記念館 学芸員　牛崎 敏哉 氏
6	5.15	【科学①】「盛岡高等農林学校時代」	岩手大学農学部学部長　伊藤 菊一 氏
7	5.22	【教育者】「教師」宮沢賢治－花巻農学校」	(社)宮沢賢治記念会 理事　阿部 彌之 氏
8	5.29	【作品 (1)「詩」・「短歌」】「賢治詩のメッセージと言葉」	えふえむ花巻(株)放送局長　落合 昭彦 氏
9	6. 5	【作品 (2)「詩」・「短歌」】「永訣の朝」と絶筆二首 ～「自省録」(宮沢トシ)にも触れながら～	岩手大学名誉教授 盛岡大学元学長　望月 善次 氏
10	6.12	【作品 (3)「音楽」】「未知国から未来圏へ」～賢治の作曲と賢治文学から生まれた音楽について～ －解説と演奏－	作曲家、演奏家、音楽教育者　佐藤司美子 氏
11	6.19	〈賢治没後 90 年によせて〉【科学②】“ブラックホールへ「銀河鉄道の旅」”	国立天文台水沢 VLBI 観測所所長　本間 希樹 氏
12	6.28	〈賢治没後 90 年によせて〉【作品 (4)「童話」】「銀河鉄道の夜」	実践女子大学名誉教授　栗原　敦 氏
13	6.28	〈賢治没後 90 年によせて〉【シンポジウム】「宮沢賢治」から学ぶ意義	実践女子大学名誉教授　栗原　敦 氏 宮沢賢治記念館 学芸員　牛崎 敏哉 氏 (社)宮沢賢治記念会 理事　阿部 彌之 氏
14	7. 3	【花巻市の取り組み (1)】「宮沢賢治とまちづくりの歩み」	賢治まちづくり委員会委員長　木村 清且 氏
15	7.10	【花巻市の取り組み (2)】「宮沢賢治と地域の活性化」	花巻市生涯学習部賢治まちづくり課・商工観光部観光課

全国高校生童話大賞 賢治のまちから

第21回（2022）全国高校生童話大賞

富士大学と花巻市、花巻市教育委員会が主催する第21回全国高校生童話大賞は、6月から応募を受け付け、全国の148校から651作品の応募がありました。
今回金賞の該当者はなく、銀賞を下記の4名が受賞しました。表彰式を12月10日に花巻駅前なはんプラザにて開催し受賞者を表彰しました。

銀　賞

「歳月を紡ぐ鳥」熊倉 友音さん
東京都　かえつ有明高等学校２年
「ニセモノ」深澤 未知佳さん
神奈川県　日本女子大学附属高等学校３年
「おはなしや」樋田 優さん
長野県　佐久長聖高等学校２年
「花の夢」空井 慧さん
愛知県立時習館高等学校２年

学校賞

日本女子大学附属高等学校

受賞者と選考委員のみなさん

地域と共に考え・実践する取り組み（宮川ゼミ）

01 「Wild Cup 2022」で〈SDGs賞〉を受賞

2022年8月、岩手県農林水産部が開催する政策提案型調査研究コンテスト「Wild Cup 2022」で、宮川正裕ゼミの3年生3名（鎌田大翔さん、山本達彦さん、新田京佑さん）がプレゼンテーションを行いました。「摘果若りんごを廃棄から救い、持続可能な農業経営と環境保護に光を！～富士大学AAA（Apple, Abandon, Agreeable）作戦～」と題して発表し、審査の結果、特別賞の＜SDGs賞＞を受賞しました。

02 花巻市内のリンゴ農園との協働プロジェクトを行いました。

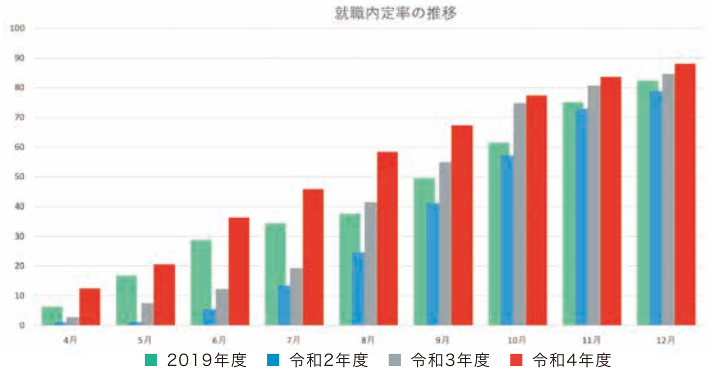
花巻市東和町のリンゴ農家（宮一農園）が、富士大学生のアイデアを反映した斬新なラベルを貼ったボトル入り完熟りんご100%ジュースを商品化しました。
商品化に協力したのは、「地域と共に考え・実践する取り組み」を推進している宮川正裕ゼミ3年生の11名です。ゼミでは2021年5月から、「リンゴ農家の更なる収益力・魅力度アップのための第6次産業化支援」という課題に取り組んできました。ゼミの時間に宮一農園さんと現状の課題分析、若者が選ぶりんごジュースの容器や飲み方の検討など、意見交換を行ってきたことが今回の商品化につながりました。
商品名は「りんごの滴（しずく）」で、2022年11月より市内の産直店で発売され、花巻市の「ふるさと納税返礼品」として登録申請を行うことが予定されています。

令和４年度の就職活動状況について　キャリアセンター

2023卒生（4年生）の就職活動は終盤を迎え、本学4年生の就職内定率は12月末で88.4%となり、昨年同期より3.4ポイント高くなっています。

次のグラフは本学の月別の就職内定率を示したもので、コロナ禍で活動制限があった令和2年、3年やコロナ以前の2019年よりも内定獲得時期が早まっています。

就活ルールは、企業の「広報活動解禁は3月1日」、「採用・選考解禁は6月1日」となっていますが、企業の採用活動開始時期が年々早まっているため学生は3年生になると就活を開始するようになり、その結果、内定を獲得する時期が早まりました。



また、「インターンシップ」や「１日仕事体験」へ参加する学生が増えています。

これまでの就活は「企業説明会に参加してから選考に進む」という流れでしたが、「インターンシップへの参加を次の選考へ進む条件とする」企業や「参加者はいきなり最終面接へ進ませる」企業も出ており、インターンシップへの参加が重要になっています。インターンシップは３年生の夏頃から始まりますが、エントリーに必要な書類（エントリーシート）の作成準備は4月頃から取り組むことが必要になっています。

さらに、内定獲得後も活動を続ける学生が増えました。

これまで学生は内定を１つ２つ獲得すると活動を終了する傾向にありましたが、第一志望の企業の内定を得ても「もう少し頑張ってみます」と言って職種や勤務地域などを変えて選択肢を広げようとさらにチャレンジしていました。

キャリアセンターは、このように変化する状況の中で、就職情報を収集・提供、対策講座・セミナー等の開催、個別の学生相談などの就職支援を行い、小さな大学のメリットを活かし、学生一人ひとりに対応したきめ細かな支援に取り組んでいます。

内定者メッセージ

公務員試験に合格（花巻市役所）

草木 雄貴
岩手県立
福岡高校卒

大学入学後に色々なアルバイトを経験しました。そこで知り合った人たちの温かさとやさしさに触れ、地域の発展に努めたいという気持ちが芽生え、市役所への就職を希望するようになりました。

三年次から、大学で開講している公務員対策講座などを受講して試験への対策を行いました。また、花巻市の歴史や宮沢賢治を題材にした「宮沢賢治から考える」の講義を履修し、花巻市への理解を深めました。予備校にも通って徹底的に対策したところ、花巻市役所から内定をいただくことが出来ました。大学の学費に加え予備校代など就活にかかる諸費用の負担をしてくれた両親にはとても感謝しています。

富士大学では就活に対するサポートが非常に手厚いと思います。就活で悩むことがあればキャリアセンターやゼミの先生に相談すると良いでしょう。日ごろから周りの方々への感謝の気持ちをもって生活し、自分のやりたいことに向かってまっすぐに突き進めば、おのずと結果はついてくるものです。富士大生としての誇りをもって頑張ってください。

教員採用試験に合格（横浜市教育委員会）

稲妻 大成
神奈川県立
横浜商業高校卒

私は将来教員になりたいと思っていたため、社会の教員免許が取得できる富士大学に魅力を感じ、入学を決意しました。免許の取得には教職科目の単位取得が必要になりますが、先生方や教務部の手厚い支援のおかげで計画を持って単位の取得をすることができました。

また高校の授業見学や総合教育センター訪問、現役の先生を招いての講義など、教職支援センターのプログラムにより、貴重な機会をたくさん設けていただけたことで現場の雰囲気を体験でき、教員への想いを一層強く持ちました。

富士大学には真摯に向き合って下さる先生方が多く、自身の成長を促してくれる環境が整っています。その強みを最大限に活かして充実した学生生活と進路実現が図られることを願っています。

教員の活動

教員による講演

岡田秀二学長　グリーン社会の構築について
（花巻ユネスコ協会 / 森林と暮らしを考える花巻市民の会等）
「これからの森づくり活動への期待」（三陸ラボ・サマースクール）

遠藤元治教授　エネルギーや環境などについて
（岩手県環境保全連絡協議会 / 岩手・木質バイオマス研究会等）

内城寛子准教授　「スポーツと健康科学」（一戸町）

国際会議での発表

ダニエル　ニューバリー准教授
The 19th Annual Cam TESOL Conference on English Language Teaching (CamTESOL主催)
"Tools and Methods to Aid in Speaking Test Development
（岩手大学の教員らとの共同研究）"を2月19日に発表。
会場：カンボジア工科大学

市民セミナーを開催しました

花巻市と北上市で例年開催している市民セミナーは、令和４年度は「持続可能な社会への展望」をテーマに開催しました。

花巻市	北上市
花巻市生涯学園都市会館 ９月７日 ～ 10 月 19 日 毎週水曜日　全６回	北上市生涯学習センター 11 月７日 ～ 28 日 毎週月曜日　全４回（★）

★「持続可能な社会のための課題・目標を考える」関上哲教授
●「ＳＤＧｓと途上国」影山一男教授
●「読む力・書く力・聴く力ー質の高い教育とはー」夏井敬雄教授
★「教育の情報化の課題と展望ー情報化と社会ー」鈴木智香教授
★「平和な日常生活の大切さを考えるー民法の視点からー」鈴木　健教授
★「貯蓄から投資へー資産形成について考えるー」髙坂紀広准教授

花巻市感謝状授与

昨年8月、高橋秀憲名誉教授と中村良則副学長に花巻市から感謝状が授与されました。花巻市感謝状は、多年にわたり多様な分野で市の発展に活躍した方々などに授与されるものです。

高橋秀憲名誉教授への授与は、花巻市男女共同参画審議会委員（H23.6～現在）としての活動が対象となり、昨年度の花巻市活力あるまちづくり表彰（花巻市男女共同参画審議会委員長、H23.6～現在）に次ぐものとなりました。中村良則副学長へは、花巻市国民健康保険運営協議会委員（H13.7～現在）としての活動が対象となり、平成24年度に続いて2度目の授与となりました。

高橋 秀憲名誉教授

中村 良則副学長

退職される方々（令和４年度）

長年にわたり大学の発展にご尽力くださり感謝申し上げます。今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

教　員	伊藤　　潔 教授 宮川　正裕 教授 ダニエル ニューバリー 准教授 廖　　海濤 准教授
事務職員	菊宿吉宏さん キャリアセンター 平賀智恵子さん 看護士 佐々木智康さん 総務部

Results

FUJI UNIV. Sports Clubs 大会結果 2022.7～

（ ）の数字は学年

剣道部

■第 70 回東北学生剣道優勝大会
9 月 24 日～ 25 日（宮城：塩釜ガス体育館）
男子　団体戦 決勝トーナメント
1 回戦　○ 富士大学 5 － 1 東北大学 ●
準決勝　● 富士大学 0 － 4 東北学院大学 ○
第 3 位

■第 1 回東北学生剣道新人大会
11 月 26 日～ 27 日（宮城：東北文化学園大学）
男子　団体戦　**第 3 位**
男子　個人戦　**優勝**　赤間琉依（2）
ベスト 32　佐々木魁斗（2）

■第 70 回全日本学生剣道優勝大会
10 月 30 日（エディオンアリーナ大阪）
男子　1 回戦　● 富士大学 2 － 5 大東文化大学 ○

硬式野球部

■北東北大学野球秋季リーグ戦　1 部リーグ
8 月 20 日～ 9 月 18 日（岩手県営野球場他）
7 勝 3 敗　**第 2 位**
<個人賞>
優秀選手賞　金村尚真（4）2 回目
首位打者賞　松尾　翼（3）初
最多打点王　山城裕飛（4）初
最多盗塁王　松尾　翼（3）初
最優秀防御率賞　金村尚真（4）3 回目
<ベストナイン>
【二塁手】 松尾　翼（3）初

■第 25 回大館トーナメント大会
10 月 15 日～ 17 日（秋田：大館市ニプロハチ公ドーム）
優勝

ゴルフ部

■関東女子大学ゴルフ秋季 E ブロック対抗戦
9 月 11 日～ 15 日（群馬：サンコー 72 カントリークラブ）
準優勝　D ブロック昇格

■第 2 回岩手県アマチュアゴルフチャンピオン決定戦
10 月 20 日～ 21 日（岩手：宮古カントリークラブ）
優勝　渡邊優人（3）

サッカー部

TOP チーム：富士大学

■東北地区大学サッカーリーグ 1 部（後期：上位リーグ）
10 月 1 日～ 29 日全 4 節（花巻スポーツキャンプむら他）
4 戦 2 勝 2 敗　**第 3 位**

■第 6 回東北地区大学サッカー新人大会
11 月 12 日～ 13 日（福島：J ヴィレッジ）
準決勝　対　仙台大学　1 － 0
決　勝　対　ノースアジア大学　2 － 0
初優勝

■第 6 回全日本大学サッカー新人戦
12 月 19 日～ 21 日（千葉：フクダ電子フィールド）
グループリーグ　対　筑波大学　0 － 6
対　福岡大学　0 － 2
富士大学 U-22

■インディペンデンスリーグ東北
5 月 15 日～ 10 月 23 日全 14 節（富士大学人工芝サッカー場他）
12 戦 10 勝 1 分 1 敗　**初優勝**

■アットホームカップ 2022 第 20 回インディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバル
11 月 29 日（東京：清瀬内山運動公園サッカー場）
1 回戦　対　静岡産業大学 B　0 － 1

社会人チーム：富士クラブ 2003

■東北社会人サッカーリーグ 1 部（後期上位）
9 月 4 日～ 10 月 2 日全 5 節（花巻スポーツキャンプむら他）
5 戦 0 勝 5 敗

■全国社会人サッカー選手権大会東北予選会
8 月 20 日～ 28 日（岩手：遠野国体記念公園サッカー場）
準決勝　対　盛岡ゼブラ　1 － 0
決　勝　対　日本製鉄釜石サッカー部　4 － 1
全国大会出場決定

■全国社会人サッカー選手権大会
10 月 15 日～ 19 日（鹿児島志布志市運動公園）
1 回戦　対　栃木シティ　0 － 4

柔道部

■2022 年度東北学生柔道体重別選手権大会
8 月 19 日～ 21 日（秋田県武道館）
男子　団体　1 回戦　対　弘前大学　0 － 2
女子　団体　1 回戦　対　東北福祉大学　4 － 2
決　勝　対　仙台大学　1 － 6
準優勝
男子　個人　100kg 級　**準優勝** ディビリアギルバート（3）
女子　個人　78kg 級　**第 3 位** 湯澤　舞（1）

■令和 4 年度全日本学生柔道体重別選手権大会
10 月 1 日～ 2 日（日本武道館）
男子　100kg 級
1 回戦　○ ディビリアギルバート（3）－ ●山口（大阪教育大学）
2 回戦　● ディビリアギルバート（3）－ ●福本（東洋大学）

女子ソフトボール部

■第 74 回東北総合ソフトボール選手権大会
7 月 15 日～ 17 日（仙台市海岸公園野球場）
準決勝　対　shine`s　5 － 0
決　勝　対　東北福祉大学　4 － 9
準優勝

■第 57 回全日本大学女子ソフトボール選手権大会
9 月 17 日～ 20 日（愛知：安城市総合運動公園）
1 回戦　対　大阪体育大学　2 － 3

■第 74 回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
9 月 23 日～ 25 日（鹿児島：知覧平和公園多目的球場）
1 回戦　対　SG ホールディングスギャラクシースターズ　1 － 3

■北海道・東北地区大学女子ソフトボール秋季大会
10 月 21 日～ 23 日（宮城：蔵王町総合運動公園）
3 勝 1 敗　得失点差により **2 位**

■北海道・東北・北信越秋季ソフトボール大会
11 月 3 日～ 5 日（埼玉：東京国際大学ソフトボール場）
3 勝 3 敗　**第 3 位**

卓球部

■東北学生卓球連盟秋季リーグ戦
8 月 22 日～ 24 日（花巻市総合体育館）
男子 I 部　2 勝 3 敗　**第 4 位**
女子 I 部　2 勝 3 敗　**第 4 位**
男子シングルス　代表決定戦
栩内琉刀（3）3 － 0 渡邊（東北福祉大学）
阿部瑞樹（4）2 － 3 佐藤（岩手大学）
女子ダブルス　代表決定戦
伊藤さやか（2）・栁引一葉（2）2 － 3 三澤・國分（東北学院大学）

■第 88 回全日本総合卓球選手権大会
10 月 20 日～ 23 日（滋賀：YMIT アリーナ）
男子シングルス　1 回戦
栩内琉刀（3）1 － 3 満田（近畿大学）
中嶋楓希（2）0 － 3 矢島（中央大学）

■第 18 回全日本卓球選手権大会
11 月 25 日～ 27 日（北海道：苫小牧市総合体育館）
男子シングルス　D ブロックリーグ
中嶋楓希（2）1 勝 4 敗

■第 75 回東京卓球選手権大会予選
11 月 27 日（花巻市総合体育館）
女子シングルス　栁引一葉（2）決勝進出
東京卓球選手権大会出場決定（3 月）

テニス部

■東北学生テニスリーグ（第 3 部）
9 月 19 日（岩手：日居城野テニスコート）
富士大学　5 － 4　山形大学

バスケットボール部

■第 23 回東北大学バスケットボールリーグ戦
9 月 2 日～ 10 月 16 日（青森：八戸市民体育館他）
男子　1 部リーグ　6 勝 2 敗
得失点差により**第 2 位**

敢闘賞　佐藤裕斗（4）
優秀選手賞　小成永遠（3）
3 P 王　大森郁夫（4）
リバウンド王　佐藤裕斗（4）
アシスト王　小成永遠（3）
女子　1 部リーグ　3 勝 5 敗
第 4 位
優秀選手賞　崔世英（4）

■第 98 回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会
9 月 15 日～ 18 日（北海道：北海きたえーる）
男子 1 回戦　対　筑波大学　79 － 116

■第 46 回東北大学バスケットボール新人大会
11 月 27 日～ 12 月 18 日（青森中央学院大学他）
男子 4 回戦　対　福島大学　89 － 85
準決勝　対　青森中央学院大学　78 － 81
第 4 位
優秀選手賞　齊藤夏輝（2）
女子 準決勝　対　青森中央学院大学　76 － 60
決　勝　対　東北学院大学　57 － 60
第 2 位
敢闘賞　川村秋桜花（2）
優秀選手賞　畑中悠奈（2）

■第 74 回全日本大学バスケットボール選手権大会
12 月 3 日～ 11 日（東京：代々木体育館他）
男子グループリーグ　対　名古屋学院大学　73 － 119
対　愛媛大学　87 － 79

バドミントン部

■第 65 回東日本学生バドミントン選手権大会
9 月 6 日～ 7 日（北海道：北海きたえーる）
男子団体　対　東京情報大学　0 － 3

■東北学生バドミントン秋季リーグ
11 月 5 日～ 8 日（仙台市宮城野体育館）
男子団体 A リーグ B ブロック　対　秋田大学　3 － 2
対　東北大学　3 － 0
対　日本大学工学部　3 － 0
ブロック **1 位**
入替戦　対　東北学院大学　1 － 3
Ⅱ部残留

■東北新人学生バドミントン選手権大会
12 月 4 日～ 8 日（仙台市宮城野体育館）
男子団体　富士大学 A
1 回戦　対　東北大学 B　2 － 0
2 回戦　対　東北学院大学 A　1 － 2
富士大学 B
1 回戦　対　東北大学 A　0 － 3

男子バレーボール部

■第 60 回東北バレーボール大学リーグ戦
10 月 22 日～ 23 日（盛岡大学体育館）
男子 2 部北　3 勝 2 敗　**第 3 位**

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール秋季リーグ戦
9 月 17 日～ 10 月 2 日（仙台大学体育館他）
男子 1 部リーグ　**優勝**
女子 A リーグ　**優勝**

■第 74 回日本ハンドボール東北ステージ兼第 59 回東北選手権大会
10 月 22 日～ 23 日（宮城：加美町総合体育館）
女子　準決勝　対　福島クラブ　29 － 7
決　勝　対　不来方高校　22 － 15
優勝

■全日本学生ハンドボール選手権大会
11 月 1 日～ 6 日（愛知：スカイホール豊田他）
男子 1 回戦　対　福岡大学　26 － 49
女子 1 回戦　対　岡山大学　53 － 16
2 回戦　対　武庫川女子大学　26 － 29

■第 74 回日本ハンドボール選手権（女子の部）
2023 年 1 月 5 日～ 9 日（鹿児島：西原商会アリーナ）
女子 1 回戦　対　北海道倶楽部　32 － 7
2 回戦　対　三重バイオレットアイリス　16 － 42

陸上競技部

■東北学生陸上競技選手権大会
10 月 15 日～ 17 日（仙台市陸上競技場）
男子　走高跳　伊藤正樹（3）**優勝**
男子 1500m　下門弥央（3）**第 2 位**
女子　棒高跳　小西未樹（4）**第 3 位**

森英寿さんが女子大学ソフトボール日本代表のアシスタントコーチを務めました

女子ソフトボール部監督の森英寿さんが、女子大学ソフトボール日本代表のアシスタントコーチとして、「第3回アジア女子大学選手権大会」に参加しました。

アジア大会は12月14日～17日、タイのパタヤで開催され、日本代表は決勝で台湾代表を5－4で破り、見事優勝を果たしました。

運動部の活躍 全国大会に出場しました

女子ソフトボール部 Softball

女子ソフトボール部が全日本大学選手権大会（9月17日〜20日：愛知県）と全日本総合女子ソフトボール選手権大会（9月23日〜25日：鹿児島県）に出場しました。

柔道部 Judo

女子柔道部が全日本学生柔道優勝大会（6月24日〜25日：東京都）に出場し、男子柔道部3年のディビリアギルバートさん（福岡県：南筑高校卒）が全日本学生柔道体重別選手権大会100kg級（10月1日〜2日：東京都）に出場しました。

卓球部 Table tennis

卓球部3年の栩内琉刀さん（青森県：東奥学園高校卒）と2年の中嶋楓希さん（岩手県：専大北上高校卒）が全日本大学総合卓球選手権大会（10月20日〜23日：滋賀県）に出場し、中嶋楓希さんは全日本学生卓球選手権大会（11月26日〜27日：北海道）の出場も果たしました。

剣道部 Kendo

剣道部が全日本学生剣道優勝大会（10月30日：大阪府）に出場しました。

ハンドボール部 Handball

男子・女子ハンドボール部が、全日本大学ハンドボール選手権大会（11月1日〜6日：愛知県）に出場し、女子ハンドボール部は日本ハンドボール選手権大会（1月5日〜9日：鹿児島県）への出場を果たしました。

バスケットボール部 Basketball

男子バスケットボール部が、全日本大学バスケットボール選手権大会（12月3日〜6日：東京都）と、天皇杯全日本バスケットボール選手権大会（9月17日〜19日：北海道）に出場しました。

サッカー部 Soccer

［TOPチーム］天皇杯JFA全日本サッカー選手権大会（5月21日、6月1日：東京都）、全日本大学サッカー新人大会(12月19日〜24日:千葉県)
［富士大学U-22］インディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバル（11月29日〜12月2日：東京都）
［富士クラブ2003］全国社会人サッカー選手権大会（10月14日〜19日：鹿児島県）

サッカー部の志村滉（しむらこう）選手（仙台育英高校卒）が、2023シーズンよりJ3リーグ松本山雅FCに加入することが内定しました。

志村滉選手コメント

私は「4年後プロサッカー選手になる」という目標を持って富士大学に入学し、それを達成することができました。
大学生活では学業、私生活、部活動の三本の柱を大切にし、どれも崩さずに4年間やり切れたことが目標達成に繋がったと思います。
目標に向かって努力し続けていくという中で、時には苦しさや難しさもありましたが、4年間を通じて「最後まであきらめない」ことの大切さを学ぶことができました。

「UNIVAS CUP 2021-22」（競技横断大学対抗戦）で東北地区第2位の成績を収めました。

2023 夏のオープンキャンパスを開催します。

2023年の夏のオープンキャンパスは7月17日（月・海の日）に開催します。
当日は入試情報、学部学科、就職支援、各種資格取得講座などの説明や
模擬講義、在学生との懇談、キャンパス見学を実施予定。参加された方には
富士大学オリジナルグッズをさしあげます。

申し込み
6月以降、電話、メール、ウェブサイトのフォームで予約。
入試部 0198-23-7974 nyushi@fuji-u.ac.jp

公式ウェブサイト

2023年度学事予定

前期	3月29日〜31日	在学生ガイダンス・履修登録等
	4月5日	入学式・新入生ガイダンス
	4月6日〜7日	履修登録・健康診断等
	4月10日	前期授業開始
	4月20日〜21日	新入生学内オリエンテーション
	5月	学友会総会
	7月17日	夏のオープンキャンパス
	7月24日	前期授業終了日
	7月25日〜8月1日	前期定期試験
	8月2日〜9月8日	夏季休業
	9月	父母等懇談会
	9月8日〜10日	花巻まつり
後期	9月11日	後期授業開始
	10月14日〜15日	紫陵祭
	11月29日	専門演習発表会
	12月20日	教養演習発表会
	12月26日〜1月4日	冬季休業
	1月5日	後期授業再開
	1月13日・14日	大学入学共通テスト
	1月15日	後期授業終了日
	1月18日〜26日	後期定期試験
	1月29日〜3月26日	春季休業
	3月15日予定	卒業式

変更または中止となる場合があります。

鳴尾直軌（なるおなおき）先生を紹介します！

鳴尾准教授　稲田哲兵（2）　本宮周東（1）　矢口晴喜（1）

鳴尾ゼミ所属の稲田、本宮、矢口です。
体育科目の先生で、僕たちサッカー部の副部長でもある鳴尾先生の紹介をします！
それぞれの先生に対する印象は…
「型にはまらない教育者ですね。」（稲田）
「サッカーの指導は魔法使いのようです。笑」（矢口）
「勇猛果敢がしっくりきます。」（本宮）
2022年度からは大学の教員をされていますが、サッカー界においてこれまでの選手歴や指導歴はとても真似できないなと驚いています。
そんな鳴尾先生のエピソードを紹介します。

●高校時代に冬の全国高校サッカー選手権大会に出場し、その数日後のセンター試験を受験して岩手大学に進学したそうです。

●プロ1年目のモンテディオ山形で戦力外通告を受けましたが、その後テスト入団したソニー仙台FCを経て、アルビレックス新潟へ移籍し2000年にはＪ２リーグで日本人得点王（全体3位）になりました。
●サッカー選手が夢見るJ1の舞台に、当時のJFL（ジャパンフットボールリーグ）からJ2、J1と個人昇格した数少ない選手の一人です。多くのサッカー選手に夢を与えますね。
●1998年のソニー仙台FC時代には、岩手大学の大学院で授業を受けながらプレーしていたそうです。さらに、2002年にはJ1ジュビロ磐田でプレーしながら修士論文を作成し修士課程を修了したそうです。
●シンガポールのプロサッカーリーグで国内初の4冠を獲得した監督です。初のリーグ優勝を含む4大タイトルです。海外のプロリーグで優勝経験のある数少ない監督です。
●グルージャ盛岡を東北社会人リーグからJ3に昇格させた監督です。最難関である全国地域リーグ決勝大会で優勝し、当時新設されたJ3リーグへの昇格を果たしました。地域リーグからJFLを経由しないで昇格した唯一のチームです。
僕たちも先生に負けないように頑張ります。目標は
「鳴尾先生のようなメンタルを手に入れることです。」（稲田）
「鳴尾先生の想像を超えることです。」（本宮）
「鳴尾先生をすべてにおいて超えます！笑」（矢口）

鳴尾先生メッセージ

学生の皆さんには、誰にも想像できない可能性があります。私がJリーガーになるなんて、学生時代のチームメイト、指導者、家族も含め誰一人想像していませんでした。プロのサッカー選手になってから初めてFWのポジションに移り、FWとしてJ1の舞台でプレーしたのですから、自分でも気付かないところに大きな可能性が隠れていたのだと思います。周りの声も大切ですが、皆さんも強い信念をもって自分の人生を突き進んでほしいと思います。
自分の夢を大切にしてください。それが人生というものではないでしょうか。

写真左：
シンガポールプレミアリーグ
年間最優秀監督受賞(2016年)

鳴尾直軌（なるおなおき）　岩手県出身　1974年生
岩手大学大学院教育学研究科修士課程修了
2022年より富士大学経済学科准教授、サッカー部副部長
担当科目：スポーツ指導論、健康科学、教職実技など
【選手歴】モンテディオ山形（1997）、ソニー仙台ＦＣ（1998）、アルビレックス新潟（1999、2000）、ジュビロ磐田（2001、2002年7月）、サンフレッチェ広島（2002年8月〜）、サガン鳥栖（2003、2004）
【監督歴】アルビレックス新潟レディース監督（2006、2007）、アルビレックス新潟シンガポール監督（2009、2016）、アルビレックス新潟U18監督（2017）、グルージャ盛岡監督（2012〜2015）
【表彰】公益財団法人岩手県体育協会栄光賞受賞（指導者部門）、2016年シンガポールリーグ年間最優秀監督受賞、公益財団法人日本サッカー協会100周年表彰　特別功労表彰受賞